

こころ

心は、いろんな顔を持ってる。

だから、いろんな方向から

見つめたい。

人間学部 心理学科1年

酒井陽奈乃

敦賀気比高校出身

中学生の時、クラス全員にスクールカウンセラーとの面談が設けられていた時期がありました。当時私には大きな悩みはありませんでしたが、話を聞いてもらおうと、なぜか自分が開放されたような想いをした記憶があります。私はそもそも“悩みを抱えない”タイプで、人間関係のことであればストレスになる前に言葉で伝えます。そんな私が、高校時代に自分とは違う“悩みを抱える”タイプの子と友だちになりました。ある時、アドバイスのつもりがズバツバと言い過ぎてしまい、傷つけてしまったのです。でも、友だちは「気付いて良かった」と感謝してくれました。今でも大好きな友だちです。大学では、高校時代とは異なる性格の友だちとも付き合ってみたくなりました。こんな私は、心の病理に、昔から関心があります。例えば、凶暴な性格や行動を示す一方で子ども好きだったりする多面性などには、深い興味を感じずにいられません。人間の心って、本当に面白いです。



先輩に聞きました！

心理学の学びを通して目指す自分とは？



心理学科1年
笈田さとみ
仁愛女子高校出身

昔から相談したい思いがあっても場の雰囲気が悪くしたくなくて、いつも時間に解決を任せていました。いつからか相談される側になってからは、話を聞いてあげるだけで支えになれることを知り、まず相談することの大切さがわかりました。

相談することの大切さを伝えられる人。

夢中になっていること
運転

友だちに安心して隣に乗ってもらえるようにもっと上手になりたいです。




心理学科3年
山田智貴
鯖江高校出身

人の第一印象は見た目です。心理学は日常生活で活用できます。メンタルケアから何気ない会話まで、その領域の幅広さを入学して知りました。心理学を活かして、ストレスの少ない自由な人生を歩みたいです。

ストレスのない人生を歩む自分。

夢中になっていること
ボードゲーム

ひとりではできないことや、知らない人たちと一緒に取り組めること。ボードゲームならではの魅力があります。



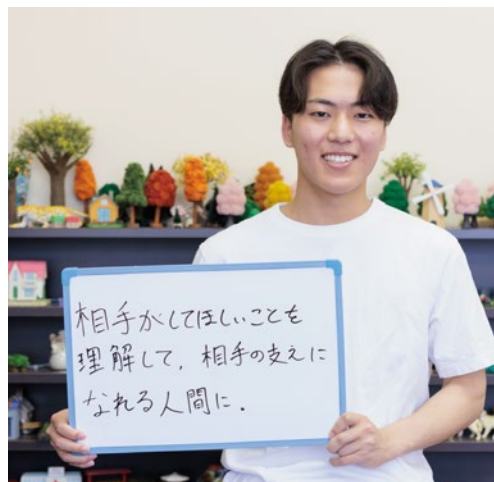
心理学科2年
宮本優羽
武生高校出身

自分と相手の対話は1対1ですが、客観的で、多彩な視点を身につけられれば「1対1」ではなくなるのだと思います。心理学を学ぶことで、いろんなアプローチで相手を癒やしたり、支えたり、人生のサポートができます。

しるんが人に、気付きのきっかけをつくってあげられる人。

夢中になっていること
野球観戦

父の影響で幼い頃から野球観戦が好きです。技術や采配など奥深いです。



心理学科2年
浅川 光
科学技術高校出身

中学生の頃、人間関係の悩みをカウンセラーの先生に相談をしていた時期があります。その先生は、アニメやゲームという私と共通の趣味を持っていたのですが、嬉しかったのは、知らないことを事前に調べて準備してくれていたことです。

相手がしてほしいことを理解して、相手の支えになれる人間に。

夢中になっていること
FPSゲーム

本人視点のPCシューティングゲーム。知らない人と友だちになれるのは面白いです。




心理学科3年
藤井葉優名
小松明峰高校出身

中学時代、仲良しの友だちがパニック障害を抱えていました。そういった精神的な苦しみの中にいる人を助けたいと思って学び始めましたが、今は、もっと幅広く、身近な人の様々な心の悩みに寄り添える人間になりたいと思っています。

身近で悩みを抱えている人に気づいてあげて、寄り添ってあげられるように。

夢中になっていること
推し活

今年、好きなアイドルのライブへ初めて参戦。さらに好きになりました。



心理学科1年
渡辺湧大
三国高校出身

自分にとっては些細に思えることでも、相手にとっては大事である場合があります。大切なのは、自分の価値観を一旦脇において、相手の価値観を自分の中に落とし込むこと。それで初めて、相手の立場になれるのだと思います。

相手の立場になるために相手の価値観の共有ができる人間。

夢中になっていること
ドライブ

春に免許を取得。先日は、気づいたら小松あたりまで遠出をしていました。